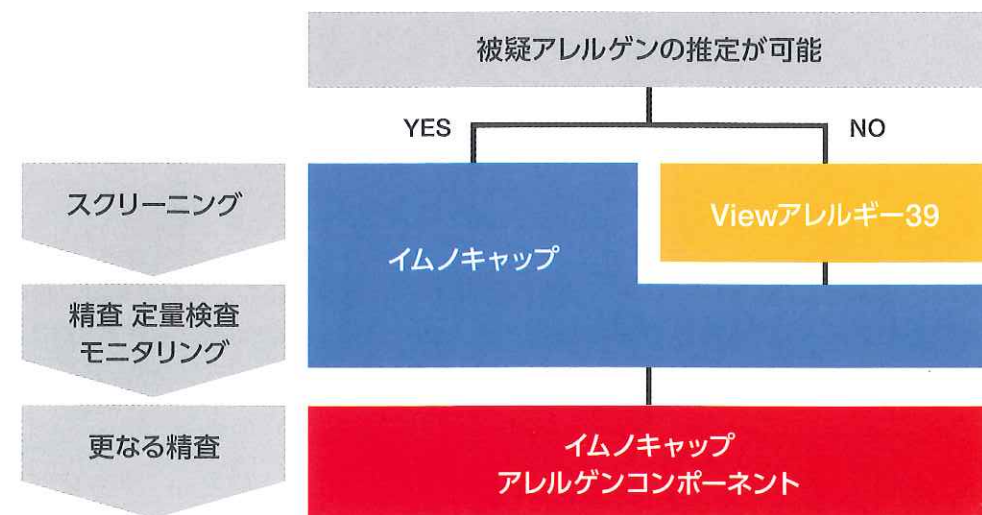


Viewアレルギー39の活用法

Viewアレルギー39は、問診等から被疑アレルゲンの推定が困難な例において、イムノキャップで定量的評価を行う前のスクリーニングとして有用です。



監修：藤澤隆夫先生（国立病院機構三重病院 院長）

診断は血液検査の結果だけでなく、詳細な問診、経口負荷試験などで総合的に評価する必要があります。検査陽性、特に食物で多項目陽性の場合には、さらなる問診と既往歴の確認に加え、イムノキャップによる精査を実施し、必要に応じてアレルギー専門医への紹介をご検討ください。



Find out more at www.thermoscientific.com/phadia/ja

© 2017 Thermo Fisher Scientific Inc. All rights reserved.
All trademarks are the property of Thermo Fisher Scientific and its subsidiaries unless otherwise specified.
Printed in Japan. VA101/1708-01-718-2

サーモフィッシャーダイアグノスティクス株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野4-24-11 NBF上野ビル

☎ 0120-489-211 ✉ info-jp.idd@thermofisher.com

2018年5月より下記に移転しました。
〒108-0023
東京都港区芝浦4-2-8 住友不動産三田ツインビル東館

ThermoFisher
SCIENTIFIC



Viewアレルギー39

Viewアレルギー39は 信頼性の高いスクリーニング検査です

アレルギー疾患において原因となりやすいアレルゲンをバランスよく搭載しています。イムノキャップと同じ原料、測定原理を用いており、イムノキャップとの相関が高く、スクリーニングに適しています。

ThermoFisher
SCIENTIFIC

一致度: *** excellent ($\kappa \geq 0.8$), ** good ($0.8 > \kappa \geq 0.6$), * moderate ($0.6 > \kappa \geq 0.4$), 空欄 poor ($\kappa < 0.4$)